

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p><b>1 「少子化」克服への処方箋は(子育て支援編) (40分)</b></p> <p>私は、このことを克服するには「持続可能な家族・世帯・地域を取り戻す」ことが重要だと思います。</p> <p>そのための少子化対策は出生率を回復させる政策であるという事。そのためには、出生率を下げてきた要因を正確に分析し、その要因に応じた適正な対策を取るべきだと思います。</p> <p>しかしながら、本市でも少子高齢化に伴い、それらに関する扶助費等は増加の一途をたどっております。</p> <p>それゆえに、できるところからの回復に向けた対策が急務だと思います。以下質問を致します。</p> <p>(1) 過去5年間の出生数と直近の出生数の比較は。</p> <p>(2) 出産育児一時金の金額と支給状況について。</p> <p>(3) 最近の一般的な出産費用について。(近隣病院の比較)</p> <p>(4) 出産育児一時金の増額について。</p> <p>(5) 赤ちゃん訪問の現状と課題について。</p> <p>(6) 就学前までの主な子育て支援事業について。  ア それぞれの支援事業の現状は。  イ それぞれの支援事業の課題は。</p> <p>(7) 今後における子育て支援の位置付けについて。  ア 総合計画での位置付けは。  イ 教育の現場からの子育て支援の考え方は。</p>	<p>市長</p> <p>教育委員会教育長</p>